

各位

新日鐵化学株式会社

グランドデザインの策定について

新日鐵化学株式会社(社長 西 恒美)は、このほどグループとしての2010年の姿(“目標とする企業像”)を描き、これに向けて進むべき方向と達成の方策(“目標実現の方策”)を明確にした、グランドデザインを策定するとともに、関連諸施策の実行にも着手しました。

1. はじめに

国際競争の激化、商品ライフの短縮化等、化学事業を取り巻く環境は激変しています。当社はこれを飛躍のための好機ととらえ、進むべき方向性を明確にするとともに、意識的・選択的に事業構造を組替えていくことにより、強靱で安定した経営構造を構築し、新日鐵グループの化学事業を担う会社として、より一層の企業価値の向上を図ってまいります。

本グランドデザインは、そのための基本構想であり、当社が汎用素材型事業からマテリアルソリューション提案型事業への大きな構造転換を果敢に実行し、社会の発展により一層貢献していくことを狙いとしています。

なお、グランドデザインの方向性については、今後の中期経営計画および年度予算で、より具体的な行動指針、行動基準に組み込み、当社グループの確実な躍進につなげて行くことにいたします。

2. グランドデザインの骨子(詳細は別紙参照)

2.1 目標とする企業イメージ

(企業イメージ)

当社は、「高度な化学技術を自ら育成・蓄積し、その活用により社会に貢献する」ことを企業理念とし、次の3点を目指す会社とします。

- ・お客様のメリットを高めることができる独自商品を提案・提供できる会社
- ・その独自商品を連続して出し続けることにより技術力を高く評価される会社
- ・世界一の商品を常に3つ以上もち、それで利益の1/3を出す会社

(収益目標)

収益面では、以下の内容を2010年度までに達成することを目標とします。

- ・経常利益300億円(電子・情報材料分野での比率50%以上)、ROS=10%以上
- ・新規製品による経常利益で全体の20%以上を占める
- ・自己資本比率50%の達成

2.2 達成方策

(1) 事業領域

戦略的強化事業領域として、昨年3月に策定した中期経営計画「Start-Ex プラン」において、電子・情報材料事業、製鉄・タール関連事業、芳香族化学品事業の3事業としていますが、引き続きこの方針の下、事業の選択・集中を行っていきます。

電子・情報材料事業領域では、CCL事業を橋頭堡に、差別化商品の継続的上市による高収益事業体質を確立して行きます。また、基盤事業に位置付けられる製鉄・タール関連事業及び芳香族化学品事業においては、個社最適解の枠を越え、提携あるいは地域最適解も視野に入れての競争力強化も志向します。

本日発表しました、エア・ウォーター・ケミカル(株)とのタール事業統合についての基本合意およびエア・ウォーター(株)とのガス販売事業統合についての基本合意も、このグランドデザインの基本方針にのっとった施策であります。また、新規分野としては、これまで蓄積してきた合成技術・高分子技術を核に機能樹脂関連事業の強化を行うことにしています。

(2) コアテクノロジーの選定と強化

グランドデザインの成否を握るのは技術開発力であるとの考えから、材料設計技術として機能性樹脂および芳香族化学に関する技術、機能設計技術として接着技術および微細化技術、プロセス技術として芳香族合成技術、分離精製技術およびフィルム・シート化技術をコアテクノロジーと位置付けし、強化します。

特に、当社の拡大事業領域に位置付けた電子・情報材料分野では、当社独自の材料・部材で直接的にお客様のご要望にお応えするために、開発ベクトルをこの領域に収斂させ、社会の恒常的变化・進化に対応していきます。

(3) 運営体制

本グランドデザインの実現に向けて、市場の変化に迅速かつ柔軟に対応すべく、以下のような運営体制に関する諸施策も策定し、本年度から実施しています。

経営機構の改革

- ・ 経営意思決定の機動性を確保するために、取締役の員数を削減する
- ・ 業務執行機能の強化を図るとともに、経営の意思決定および監視・監督機能と業務執行機能の分化を期し、執行役員制度を導入する。

組織改正

CEO直属の組織として、ポストグランドデザインという視点から、次世代の当社事業の一翼を担う新事業、新商品の探索を専門に行う『フューチャービジネスクリエーションセンター』を新設するとともに、化学品事業部内に、新規大型化学品事業の創出を目的とする『ビジネスクリエーションセンター』を新設します。

人 事

業績反映インセンティブ制度も整備し、各部門の業績を社員の処遇に反映させる制度を整備します。

以 上

< 本件に関する問い合わせ先 >

新日鐵化学株式会社 経営企画本部 総務部(広報)
: 03 - 5759 - 2741